

令和 8 年度（後期）

危険物取扱者試験の試験案内

お知らせ

- 1 電子申請（インターネットから受験申し込み）が便利です。
電子申請できる範囲が拡大され、証明書類が必要なものや複数受験も電子申請が可能です。
- 2 電子申請、書面申請のどちらでも試験手数料の支払方法で、ペイジー（Pay-easy）決済、コンビニエンスストア決済、クレジットカード決済、スマホ決済が選択できます。
- 3 試験当日は、**写真を貼った受験票を必ず持参してください。**
受験票をお持ちでない方は受験できません。
- 4 **試験会場に駐車場はありません。**周辺店舗、施設の駐車場や路上等に不当駐車すると他の迷惑になりますので、来場の際は**公共交通機関をご利用ください。**

（この試験案内は、当センターホームページでもご覧いただけます。）

試験案内に記載されている内容をよくご確認のうえお申し込みください。
申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意したものとみなします。

（一財）消防試験研究センター 岡山県支部

〒700-0824 岡山市北区内山下2-11-16 小山ビル4階
電話 086-227-1530 FAX 086-227-1533
<https://www.shoubo-shiken.or.jp/branch/33okayama/>



受験手続から合格後の免状交付申請手続までの流れ

♪パソコン・スマートフォンから簡単申請！♪

電 子 申 請

当センターホームページから申請(P.7～)

【<https://www.shoubo-shiken.or.jp>】

ホーム > 電子申請トップ



試験手数料の払込み (P.7)

(ペイジー、コンビニ、クレジット、スマホ決済)

受付完了メール受信

(試験手数料の入金確認後に当センターから送信)

受験票ダウンロード可能メール受信

(試験日の約10日前に当センターから送信)

受験票ダウンロード・印刷 (P.8～)

(受験者が自身で印刷、複数種類を申請した場合は、
種類ごとに印刷が必要)

書 面 申 請

受験願書・払込取扱票の入手

(岡山県内の各消防署、岡山県支部)

試験手数料の払込み (P.8)

(郵便局(ゆうちょ銀行)、2次元コード経由)

受験願書作成・提出 (P.7～)

(岡山県支部へ郵送又は持参して提出)

受験票の受け取り (P.8～)

(試験日の約10日前に岡山県支部から発送)

受験票へ写真をのり付け (P.8～)

(複数種類を申請した場合は、全ての種類にのり付け)

試 験 当 日

※写真を貼った受験票がないと受験できません。

試験結果通知書受け取り

(岡山県支部から郵送)

合格者は免状交付申請 (P.12)

(岡山県支部へ郵送又は持参して申請)

免状の交付

(郵送又は岡山県支部の窓口で交付)

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により、岡山県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

1 試験の種類

- (1) 甲種危険物取扱者試験
- (2) 乙種危険物取扱者試験（第1類から第6類まで）
- (3) 丙種危険物取扱者試験

2 申請方法

受験申請の方法は、電子申請（インターネットによる受験申請）と書面申請（願書による受験申請）の2通りがあります。

電子申請は、当センターホームページから申請してください。

【<https://www.shoubo-shiken.or.jp>】

ホーム > 電子申請トップ



※電子申請するにあたっての主な注意事項

以下の内容を必ず確認してください。

- ① パソコンやスマートフォンを使ってインターネットに接続でき、当センターのホームページから受験票(PDF)をダウンロードして自宅やコンビニ等のプリンター、複合機で印刷できること。
- ② 資格の証明書類等を添付する必要がある申請の場合は、審査結果等を通知する当センターからのメールを必ず受信できるようにしておくこと。

（証明書類に不備があった場合は差し戻ししますので、必ずメールを確認してください。）

- ③ 資格の証明書類等はPDF又はJPEG形式のファイルを準備すること。
- ④ すでに危険物取扱者免状を取得している場合は、免状の記載事項に変更がないこと。
電子申請には、免状番号（免状の写真下に記載されている12桁の番号）の入力が必要です。
免状番号のない古い免状をお持ちの方は電子申請できませんので、書面で申請してください。
- ⑤ 複数受験を希望する場合は、願書情報入力画面で必ず複数受験の追加申請を選ぶこと。
（複数受験は、再受験バナーからの申請はできません。）

詳しくは、当センターホームページ「電子申請に関するQ&A」をご確認ください。

（※電子申請は、毎週土曜日の概ね午前1時から午前5時の間は、システムメンテナンスのため申請できないのでご注意ください。）

電子申請に関するお問い合わせ先

（一財）消防試験研究センター電子申請室

専用電話(全国共通) 0570-07-1000(有料)

受付時間 9時00分～17時00分(土日祝日、年末年始を除く。)

（一財）消防試験研究センターホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

3 試験日時及び受験願書受付期間、受付場所

試験日	試 験 の 種 類		集合時間	試 験 時 間	受 験 地
令和 8 年 10月25日(日)	甲 種		13：00	13：30～16：00	岡山市（大学会場のみ）
	乙 種	第1,2,3,5,6類	9：30	10：00～12：00	岡山市, 倉敷市, 津山市
		第4類	午前の部 9：30	午前の部10：00～12：00	岡山市, 倉敷市, 津山市
			午後の部13：00	午後の部13：30～15：30	岡山市（大学会場のみ）
	丙 種		9：30	10：00～11：15	岡山市, 倉敷市, 津山市
	願書受付 期 間	電子申請	令和8年8月24日(月) 9：00～令和8年9月3日(木)23：59 ※受付最終日の23時59分までに申請手続きを完了したものが有効となります。操作に不安がある場合は、早めの申請をお願いします。		
書面申請		令和8年8月24日(月)～令和8年9月3日(木) 9：00～17：00(土・日・祝日を除く。) ※受付最終日の郵便局の消印有効			
令和 9 年 2月21日(日)	甲 種		13：00	13：30～16：00	岡山市
	乙 種	第1,2,3,5,6類	9：30	10：00～12：00	岡山市
		第4類	午前の部 9：30	午前の部10：00～12：00	岡山市
			午後の部13：00	午後の部13：30～15：30	岡山市
	丙 種		9：30	10：00～11：15	岡山市
	願書受付 期 間	電子申請	令和8年12月14日(月) 9：00～令和8年12月24日(木)23：59 ※受付最終日の23時59分までに申請手続きを完了したものが有効となります。操作に不安がある場合は、早めの申請をお願いします。		
書面申請		令和8年12月14日(月)～令和8年12月24日(木) 9：00～17：00(土・日・祝日を除く。) ※受付最終日の郵便局の消印有効			

- ・岡山市(大学会場のみ)の乙種第4類の試験は、午前・午後の2回実施しますが、当センターが受験票に表示して指定した試験のみ受験できます。**受験者は選択することができませんので、午前・午後いずれの指定を受けても良い状態で出願してください。**
- ・電子申請はスマートフォンからでもできますが、願書情報の入力において、携帯電話会社の提供するメールアドレスやフリーメールアドレスを登録された場合は、携帯電話会社やフリーメール運営会社が行っている迷惑メール対策等により、当センターから送るメールが受信できないことがあります。
詳細は当センターホームページをご覧ください。
- ・当センターホームページの**電子申請トップ「電子申請状況確認へ」**から、電子申請で受験申込みをした後の、**電子申請の処理状況**を確認できます。また、電子申請時に入力した願書情報、当センターから送信する**メール送信情報及び試験手数料の決済状況**が確認できます。
- ・書面申請の願書の受付場所(郵送先)
〒700-0824 岡山市北区内山下2-11-16 小山ビル4階
(一財)消防試験研究センター岡山県支部
(願書の受付は、消防本部では行っていません。)
- ・書面申請の願書は、持参又は郵送いずれでも受け付けます。(郵送の場合は受付最終日の郵便局の消印有効で

すが、願書が**正確に記入され必要書類がそろっているもの**に限り受付けますので、できるだけ受付期間内の早めの時期に手続きしてください。）

- ・ 書面申請の願書の記入文字が乱雑で判読できない場合は、受験を拒否することがあります。また、虚偽の記載をしたり、虚偽の証明書等を提出した場合は、受験を拒否または合格を取り消すことがあります。
- ・ 受付開始前に届いた書面申請の願書は、原則、申請者負担で返送します。改めて提出してください。
- ・ 受付期間終了後に届いた書面申請の願書は、原則、申請者負担で返送します。
- ・ 郵送の場合、封筒の表に「**危険物取扱者試験願書在中**」と**朱書**してください。
- ・ 郵送の場合、願書が届いたか否かの照会には対応できかねます。特定記録郵便で郵送されると、願書を当支部に郵送した記録がお手元に残ります。
- ・ 受付後の願書の取下げ、試験日・種類・受験地等の申請内容の変更はできません。

※ 身体障害等により受験に際して必要な配慮（車いす、補聴器等の使用など）を希望される場合は、**受験申請をする前に必ずご相談ください**。なお、内容によっては、ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

4 試験の実施場所

次表のとおり予定していますが、変更する場合がありますので、試験日の**約10日前に発送する受験票**でご確認ください。

試験日	受験地	試験会場	試験種類	受験対象者	所在地
令和8年 10月25日(日)	岡山市	岡山大学文法経講義棟	甲 種	受験資格者(6(1)参照)	岡山市北区津島中3-1-1
			乙種・丙種	一般・高校生	
		県立東岡山工業高等学校	乙種・丙種	高校生	岡山市中区土田290-1
	倉敷市	県立倉敷工業高等学校	乙種・丙種	高校生	倉敷市老松町4-9-1
		県立水島工業高等学校	乙種・丙種	高校生	倉敷市西阿知町1230
	津山市	県立津山工業高等学校	乙種・丙種	一般・高校生	津山市山北411-1
令和9年 2月21日(日)	岡山市	岡山大学一般教育棟	甲 種	受験資格者(6(1)参照)	岡山市北区津島中3-1-1
			乙種・丙種	一般・高校生	

- ・ 願書（情報入力）の「受験地」欄には、**【岡山市】**、**【倉敷市】**、**【津山市】** のいずれかを記入してください。
- ・ 一般受験者の受験地は **【岡山市】** か **【津山市】** です。

5 試験科目

種類	試験科目（ ）内は略称	問題数	試験時間
甲 種	① 危険物に関する法令（法令） ② 物理学及び化学（物化） ③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	15 問 10 問 20 問	2 時間30分
乙 種	① 危険物に関する法令（法令） ② 基礎的な物理学及び基礎的な化学（物化） ③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	15 問 10 問 10 問	2 時間
丙 種	① 危険物に関する法令（法令） ② 燃焼及び消火に関する基礎知識（燃消） ③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	10 問 5 問 10 問	1 時間15分

6 受験資格及び科目免除

(1) 甲種危険物取扱者試験

甲種危険物取扱者試験の受験資格は、下表のとおりです。試験科目の免除はありません。

証明書類については、原本又は原本全部の内容をコピーしたもの（縮小したものも可）を添付してください。

対 象 者	大 学 等 及 び 資 格 詳 細	願書資格欄 記入略称	証明書類
〔1〕 大学等において 化学に関する学科 等を卒業した方 (専門職大学の前期課程を修了した方)	大学, 短期大学, 高等専門学校, 専修学校 大学・短期大学・高等専門学校・高等学校・中等教育学校の専攻科 防衛大学校, 職業能力開発総合大学校, 職業能力開発大学校, 職業能力開発短期大学校, 外国に所在する大学等 専門職大学の前期課程を修了	大学等卒	卒業証明書, 卒業証書又は 学位記 (学科等の名称 が明記されてい るもの)
〔2〕 大学等において 化学に関する授業 科目を15単位以上 修得した方	大学, 専門職大学, 短期大学, 専門職短期大学, 高等専門学校(専門科目のみ対象), 大学院, 専門職大学院, 専修学校 (以上通算可) 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 防衛大学校, 防衛医科大学校, 水産大学校, 海上保安大学校, 気象大学校, 職業能力開発総合大学校, 職業能力開発大学校, 職業能力開発短期大学校, 外国に所在する大学等	15 単 位	単位修得証明書 又は 成績証明書 (修得単位が明 記されているも の)
〔3〕 乙種危険物取扱 者免状を有する方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後, 危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方	実務2年	乙種危険物取扱 者免状及び乙種 危険物取扱実務 経験証明書
	次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている方 ○第1類又は第6類 ○第2類又は第4類 ○第3類 ○第5類	4 種 類	乙種危険物 取扱者免状
〔4〕 修士・博士の学 位を有する方	修士, 博士の学位を授与された方で, 化学に関する事項を専攻したもの(外国の同学位も含む)。	学 位	学位授与証明書 学位記, 修了証 書又は修了証明 書(学位を取得 していること, かつ, 化学に関 する事項を専攻 したことがわか るもの)

[備考]

- 〔1〕の高等学校及び中等教育学校の専攻科については修業年限が2年以上のものに限ります。
- 〔1〕, 〔2〕の専修学校については, 修業年限2年以上, 総授業時数1700時間以上の専門課程に限り認められ, 証明書類として表の書類のほか次のいずれかの書面が必要になります。ただし証明書に次のいずれかの内容が記載されている場合は不要です。
 - ・専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はそのコピー
 - ・専修学校の専門課程の修業年限が2年以上で, かつ, 課程の修了に要する総授業時数が1700時間以上であることを証明する書面又はそのコピー
- 〔2〕の大学, 専門職大学, 短期大学, 専門職短期大学, 高等専門学校, 大学院, 専門職大学院等にお

ける修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず算定することができます。放送大学も同様に算定できます。また、複数の大学等において単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。

- 4 「3」の「乙種危険物取扱実務経験証明書」は、事業主等の証明書です。書面申請願書のB面裏の様式を使用してください。
- 5 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格を有する場合があります。詳細はお問い合わせください。
- 6 過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票（控）又は試験結果通知書（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。）を提出することにより受験資格の証明書に代えることができます（コピー可）。
- 7 P.4の受験資格の表の「願書資格欄記入略称」から、該当する略称を受験願書の「甲種受験資格」欄に記入してください。
- 8 化学に関する学科・授業科目・化学の事項・教科の専攻科目が化学に関するものについて不明な場合は、ホームページを参照するか、岡山県支部までお問い合わせください。

(2) 乙種危険物取扱者試験

- ① 受験資格は、必要ありません。
- ② 試験科目の一部免除

既に乙種危険物取扱者免状を有する方は、法令・物化の全部を免除します。また、火薬類免状を有する方で、乙種第1類若しくは第5類を受験する場合は、申請により、物化の一部、性消の一部を免除します。

乙種危険物取扱者試験における試験科目の一部免除については、下表のとおりです。

免除資格者	免除対象試験種類	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
乙種危険物取扱者 免状を有する方	全 類	① 法 令	全部免除	0 問	10 問	35分
		② 物 化	全部免除	0 問		
		③ 性 消		10 問		
火薬類免状を有する方	第1類 第5類	① 法 令		15 問	24 問	1時間30分
		② 物 化	一部免除	4 問		
		③ 性 消	一部免除	5 問		
乙種危険物取扱者 免状を有し、かつ 火薬類免状を有する方	第1類 第5類	① 法 令	全部免除	0 問	5 問	35分
		② 物 化	全部免除	0 問		
		③ 性 消	一部免除	5 問		

〔備考〕 火薬類免状は、次の免状を意味します。

- ◇ 甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状（火薬類取締法）
- ◇ 甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状（火薬類取締法）

(3) 丙種危険物取扱者試験

- ① 受験資格は、必要ありません。
- ② 試験科目の一部免除

5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方（普通教育を修了した方については同様とみなします。）は、前記5試験科目の②燃焼及び消火に関する基礎知識の全問（5問）を免除します。

試験時間は1時間となります。

7 受験申請に必要な書類等

証明書類については、原本又は原本全部の内容をコピーしたもの（縮小したものも可）を添付してください。

受験願書	電子申請 1 当センターホームページで電子申請の注意事項等を必ずお読みください。 2 電子申請トップ画面から申し込んでください。 3 電子申請で団体受験申請をする場合は、「団体コード」、「団体確認キー」、「団体代表者キー」を入力する必要がありますので、事前に岡山県支部にお問い合わせください。 書面申請 1 受験願書は、※印の欄以外はすべて受験者が黒色のボールペンで記入してください。（P.17～18の記入例を参照のこと） 2 氏名、生年月日、本籍、現住所等正確によくわかるように記入してください。
証明書類 (該当する人のみ)	1 甲種受験者の受験資格を証明する書類 前記6(1)に記載した、いずれかの証明書類 2 乙種受験者の科目免除資格を証明する書類 ・乙種危険物取扱者免状の写し ・火薬類免状による科目免除を希望する受験者は、火薬類取締法に定める火薬類製造保安責任者免状の写し又は火薬類取扱保安責任者免状の写し 3 丙種受験者の科目免除資格を証明する書類 5年以上消防団員として勤務したことを証明する市町村長又は消防団長による書類及び消防学校の基礎教育（又は普通教育）又は専科教育の警防科を修了したことを証明する消防学校長による書類 4 1～3の証明書類が旧姓で現在の姓と一致しない場合、新旧の氏名が確認できる書類 (例：戸籍抄本、住民票（旧姓記載あり）、運転免許証（旧姓記載あり）などの写し) 5 すでに危険物取扱者免状を持っている場合は、その写し（表面と裏面） 電子申請 ・1～4の証明書は、PDF又はJPEG形式の電子ファイルを準備してください。 ・2のうち乙種危険物取扱者及び5すでに持っている危険物取扱者免状については、免状番号（12桁）を入力します。電子ファイルは必要ありません。 なお、免状の記載事項に変更がある場合や、書き換え申請中は電子申請できません。 また、免状番号のない古い免状をお持ちの方も電子申請できませんので、書面申請してください。 ・証明書類が必要な試験を電子申請すると、証明書類の電子ファイルをアップロードするためのURLが記載された電子メールが届きます。 案内に沿って電子ファイルをアップロードしてください。 書面申請 1～5の証明書は、コピー（縮小したものも可）して願書B面裏に貼ってください。
試験手数料 及び 払込方法	1 試験手数料 甲種……7,200円 乙種……5,300円 丙種……4,200円 2 払込方法 (1) <u>電子申請</u> 払込方法は、次の決済方法から選択できます。なお、払込手数料は本人でご負担ください。 (ア) ペイジー（Pay-easy）決済※情報リンク方式、オンライン方式 (イ) コンビニエンスストア決済（セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、セイコーマート、デイリーヤマザキ及びヤマザキデイリーストア（一部店舗を除く。）） (ウ) クレジットカード決済（VISA, MasterCard, JCB, アメリカンエクスプレス, ダイナース） (エ) スマホ決済（PayPay, メルペイ） ※一般財団法人消防試験研究センターでは、電子申請に係る試験手数料の収納に関して、全て三井住友カード株式会社に業務委託しております。

試験手数料 及び 払込方法	(2) <u>書面申請（払込用紙で払込みの場合）</u> 受験願書と一緒にお渡しする所定の払込用紙を使って郵便局（ゆうちょ銀行）の窓口で払込み、その「振替払込受付証明書（お客様用）」赤枠で囲んである部分を願書B面の所定欄に全面のり付けしてください。「振替払込請求書兼受領証」や「機械払込受領証」では受付できません。万が一、自動払込機で払込んだ場合でも、窓口で「振替払込受付証明書（お客様用）」赤枠で囲んである部分に日附印を受けてください。 なお、払込手数料は本人でご負担ください。 また、同一試験日の複数受験や併願受験は、試験手数料を合算して一括で払込むこともできます。一括で払込んだときは、最初の願書B面の所定欄に日附印のある証明書を貼り付け、その他の願書は、願書B面の所定欄に「複数」や「併願」と記入してください。 ※「振替払込受付証明書（お客さま用）」を紛失、汚損等により受験願書に貼付できない場合、当センターでは責任を負えませんので、くれぐれも紛失、汚損等しないようにしてください。紛失、汚損等した場合は、再度払込みの上、新たな「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書に貼り付けてください。 なお、再度払込みをした後で、紛失した「振替払込受付証明書（お客さま用）」を発見し提出されたときは、還付申請により先に払込まれた試験手数料をお返しします。 (3) <u>書面申請（願書B面の2次元コードを経由した決済の場合）</u> 払込方法は、電子申請の場合と同じ。 決済完了後、決済完了メールに記載されている決済完了番号（18桁）を必ず願書B面の決済完了番号記入欄に記入してください。 書面申請・電子申請いずれの場合も、一旦払込みされた試験手数料は、お返しできません（受験願書の受理後、仕事等の都合で、受験できなくなった場合も同様です。）
------------------------------	--

8 受験票及び写真

(1) 受験票の送付

① 電子申請

試験日の約10日前に、申請時に登録した電子メールアドレスに受験票がダウンロードできる旨のメールが発信されます。受験者本人が受験票を印刷し、**試験日当日に必ず持参してください。**

なお、複数受験や併願受験を申請した場合は、**すべての種類の受験票**を印刷し、持参してください。

② 書面申請

受験願書を受理した受験者に対して、**受験票を試験日の約10日前**に発送します。

試験3日前になっても届かない時は、速やかに岡山県支部に電話で照会してください。

受験票を、団体宛（会社等）にまとめて送付することを希望される場合は、願書提出時に、その旨と、送付先の住所を申し出てください。その際に、受験申請者の名簿（様式は問いません）の提出をお願いします。結果通知に関しても、同様にしてください。（電子申請で、結果通知を団体宛にまとめて送付を希望される場合も同様にしてください。）

(2) 写真の貼付（書面申請、電子申請共通）

- ① 試験日前6か月以内に撮影した正面、無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。）、無背景、上三分身像の縦4.5cm、横3.5cmのもの又はパスポート規格のもの、枠無しとし、鮮明なもの（裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を必ず記入してください。）を、**受験票に貼ってください。**

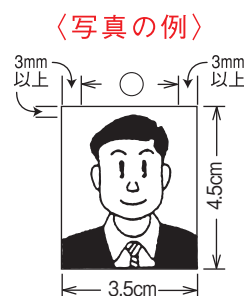
（複数種類を受験する場合は、**すべての種類の受験票に貼ってください。**）

写真はカラー、白黒どちらでもかまいません。デジタルカメラで撮影されたものは、写真専用紙で印刷した鮮明なものとしてください。

写真は受験者本人の確認及び危険物取扱者免状の作成に使用しますので、**試験当日は、写真を貼った受験票を必ず持参してください。**

写真を貼った受験票を持参しないと受験できません。

- ② 受験票の氏名欄は受験者の氏名を**かい書**で記入してください。



〈電子申請の場合の受験票〉

注意事項

- 1 次の場合は受験することができません。
(1) 受験票がない場合
(2) 受験票に写真を貼っていない場合
(3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- 2 受験票に記載している集合時間までに入室してください。
- 3 受験票、鉛筆（B又はHB）、消しゴムを持参してください。
- 4 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
- 5 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
- 6 本人確認のため、身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いすることがあります。
- 7 電話による可否の問い合わせには、応じられません。
- 8 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。
- 9 試験日時を変更する場合には、当センターのホームページに掲載します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して延期等する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。
- 10 試験会場敷地内は、禁煙です。
- 11 試験日に自動車での来場は厳禁です。

（一財）消防試験研究センター 岡山県支部
〒700-0824 電話 086-227-1530
岡山県岡山市北区内山下2-11-16 小山ビル4階

危険物取扱者試験 受験票

写 真

縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢
及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
（正面、無帽、無背景の
上三分身像又はパスポート
規格）

しっかりのり付けてく
ださい。（セロハンテープ
不可）

写真を貼ってください。
×セロハンテープ厳禁

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ タロウ		
氏 名	受験者氏名を「かい書」で記入してください。		
試 験 日 時	令和08年10月25日 [1/2] 9時30分集合 10時試験開始		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1 (試験室) 〇1001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01
既得免状			

かい書で記入
してください。

（試験当日持参用）

8014211225050E100013 免なし
001-01-0001 00001 (1234)

試験当日、この受験票は回収します。

切り離す

切 り 取 っ て く だ さ い

危険物取扱者試験 受験票（控）

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ タロウ		
氏 名	消防 太郎		
試 験 日 時	令和08年10月25日 [1/2] 9時30分集合 10時試験開始		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1 (試験室) 〇1001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01
既得免状			
受 験 者 現 住 所			

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。

次の場合は受験することができません。

- 1 受験票がない場合
 - 2 受験票に写真を貼っていない場合
 - 3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- この受験票（控）は、合格発表の確認と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

〈書面申請の場合の受験票〉

切り離す
↔ (試験当日持参用)

危険物取扱者試験 受験票 (控)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ タロウ		
氏名	消防 太郎		
試験日時	令和08年10月25日 [1/2] 9時30分集合 10時試験開始		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1		
(試験室)	01001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町
1-23-45

消防 太郎 様

受験票

(一財) 消防試験研究センター 岡山県支部
〒700-0824
岡山県岡山市北区内山下2-11-16
小山ビル4階
Tel 086-227-1530

999 9999 0001

危険物取扱者試験 受験票

写 真

縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽、無背番号三分身像又はパスポート規格)
しっかりとりのり付けてください。(セロハンテープ不可)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ タロウ		
氏名	受験者氏名を「かい書」で記入してください。		
試験日時	令和08年10月25日 [1/2] 9時30分集合 10時試験開始		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1		
(試験室)	01001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			

8014311225050E100013 免なし
001/01-0001 00001 (1234)
試験当日、この受験票は回収します。

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

かい書で記入してください。

注 意 事 項

1 次の場合は受験することができません。
(1) 受験票がない場合
(2) 受験票に写真を貼っていない場合
(3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合

2 受験票に記載している集合時間までに入室してください。
3 受験票、鉛筆 (B又はHB)、消しゴムを持参してください。
4 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
5 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
6 本人確認のため、身分証明書 (運転免許証等) の提示をお願いすることがあります。
7 電話による可否の問い合わせには、応じられません。
8 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。
9 試験日時を変更する場合には、当センターのホームページに掲載します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して延期等する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲載します。
10 試験会場敷地内は、禁煙です。
11 試験日に自動車での来場は厳禁です。

〒700-0824
岡山市北区内山下2-11-16
小山ビル4階

(一財) 消防試験研究センター 岡山県支部

電話 086-227-1530

ここからゆくりはがしてください。濡れている場合は、乾かしてからはがしてください。

9 試験方法

マーク式の解答カードを使用した筆記試験で行います。

甲種、乙種の試験については、五肢択一式、丙種の試験については四肢択一式です。

10 複数受験（同一時間帯に複数種類の試験を受ける場合）

すでに乙種免状を有する方に限り、他の乙種の試験を2種類まで受験できます。

この場合の試験時間は $35分 \times 2 = 1時間10分$ となります。

電子申請は願書情報入力画面で必ず「複数受験を追加で申請する」を選択してください。

書面申請の願書は類ごとにそれぞれ作成し、必ず2部一緒にして提出してください。

11 併願受験（大学会場で午前と午後の試験を受ける場合）

午前の乙4又は丙種と、午後の甲種又は乙4は受験できます。

（午前と午後と同じ乙4の併願受験が可能です。）

電子申請は願書情報入力画面で必ず「同日併願受験を追加で申請する」を選択してください。

書面申請の願書は類ごとにそれぞれ作成し、必ず2部一緒にして提出してください。

12 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験ともに、試験科目ごとの成績が、それぞれ60パーセント以上であること。

なお、免除になる科目（問題）がある場合、免除された試験科目（問題）以外の試験科目の成績が60パーセント以上であること。

13 合格発表

合格発表は、10月25日試験は**11月13日**、2月21日試験は**3月12日**の予定です。岡山県支部の掲示板（支部事務所前）に合格者の受験番号を公示するとともに、受験者全員に「試験結果通知書」を郵送します。

当センターのホームページでも、合格発表日の正午以降、合格者の受験番号を掲示します。

免状の交付は、結果通知書と一体になっている「免状交付申請書」によってのみ行います。

なお、電話による可否の問い合わせには、一切応じられません。

※ 試験会場付近で「発表を見に行けない人のために電話で可否をお知らせします。」といったサービスを有料で受け付けていることがありますが、当センターとは関係ありませんのでくれぐれもご注意ください。

14 免状交付申請の手続き

試験合格者は、「試験結果通知書」と一体になっている「免状交付申請書」に所要事項を記入し、岡山県支部に持参するか郵送してください。

試験結果通知書記載の申請期限までに提出された場合は、同通知書記載の免状配付日に免状を発送（配付）します。同申請期限以降に提出された場合は、申請書受付から約1ヶ月後に発送（配付）します。

免状申請に必要な書類は次のとおりです。

提出する書類等	注 意 事 項
免 状 交 付 申 請 書	あらかじめ印字してある内容を確認し、誤りがあれば赤字訂正してください。また、太枠内の申請者名（受験者本人が署名）・電話番号を記入し、結果通知書を切り離さないで提出して下さい。記入のないものは受け付けません。 申請書は機械処理しますので、折れ線以外で折り曲げたりしないでください。 免状に旧姓併記を希望の方は、事前に岡山県支部にお問い合わせください。 申請書裏面に岡山県の納付済証2,900円分を貼ってください。 納付済証は、岡山県庁・各県民局・各地域事務所等の収納専用窓口（POSレジ）で申請書裏面のバーコードを提示して2,900円をお支払いいただくと交付されます。 収納専用窓口（POSレジ）の設定場所等については、消防試験研究センター岡山県支部のホームページでご確認ください。（岡山県支部にPOSレジはありません。） 消防試験研究センター岡山県支部 検索
既 得 免 状	すでに所有している、他の種類の危険物取扱者免状は必ず提出して下さい。
新免状送付用封筒	免状の郵送を希望の方は、定形封筒に自宅又は勤め先いずれかの宛名を書き 460円分の切手（簡易書留郵便代） を貼り、裏面左上の受験番号を書いて提出してください。

15 その他の注意事項

- (1) 前記8.2(1)の写真（縦4.5cm，横3.5cm）を貼付した受験票を持参しないと受験できません。また、受験票の氏名欄には受験者の氏名をかい書で記入してください。
- (2) 一旦払込みされた試験手数料は、お返しできません。
- (3) 電子申請で虚偽の入力等を行った場合は、受験申請及び受験結果が無効となります。また、試験手数料もお返しできません。
- (4) 電子申請は、当センターホームページの「電子申請手続きの注意事項」，「利用者マニュアル」をご確認のうえ申し込んでください。
- (5) 書面申請の願書は、汚したり、折り曲げたりしないでください。字は丁寧にわかりやすく書いてください。
- (6) 書面申請は、願書右下の（記入上の注意）をよく読んで記入してください。
都道府県コードは、願書B面裏で確認してください。
- (7) 一旦提出し、当センターで受理した受験申請書類は、一切お返ししません。
- (8) 願書受付締切日を過ぎた受験願書及び、記載事項等に著しい不備のある受験願書は受理できません。
この場合は受験願書を返却します。**受験願書返却の費用は本人負担とします。**
- (9) **各試験会場に駐車場はありません。来場の際は、公共交通機関（バス・JR）をご利用ください。**
- (10) 受験者は、試験開始30分前に集合し、監督者の説明をよく聞いて受験してください。机の上には、受験票、鉛筆又はシャープペンシル（B又はHB）数本、消しゴム以外のものは置かないでください。電卓、定規、下敷き、ボールペン等は使用できません。**携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等通信機能や特殊機能を持った腕時計等の電子機器類の使用も禁止します。これらの電子機器類を時計として使用することもできません。**
- (11) 受験する教室は、受験票に記載してある試験室を、会場に貼りだしてある試験室案内図で確認してください。

- (12) 試験会場で係員の指示に従わなかったり、不正行為等があった場合は退場を命じ、又は不合格とすることがあります。
- (13) 土足厳禁となっている会場（東岡山工業高校、倉敷工業高校、水島工業高校、津山工業高校）では、上履きをご用意ください。
- (14) **試験会場敷地内は「禁煙」です。**
- (15) 試験当日の特例措置（車イスの使用等）を希望される場合は、**必ず受験申請する前にご相談ください。**
- (16) 次回以降電子申請により受験申請する場合、この試験の受験票（控）や試験結果通知書があると、入力が簡単になりますので、大切に保管してください。
- (17) 事故等により会場や日程を変更する場合には、岡山県支部からの**緊急情報としてホームページに掲示**します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して**試験日時を変更する場合の緊急情報は、試験開始の2時間前までに掲示**します。

個人情報の取り扱いについて

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者試験及び消防設備士試験並びに予防技術検定の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験、検定及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

また、個人情報保護に関する施策を確実に実行するため、責任体制の整備・維持、教育、監査及び見直し改善等を積極的に推進します。

1 個人情報の内容とその利用目的について

当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

① 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

② 利用目的

対 象	利 用 目 的
受験者・免状交付申請者	試験時の本人確認、本人への通知・連絡、免状作成、免状交付状況に係る事項等当センターの業務の範囲内とします。

2 業務委託について

当センターは、利用目的達成のため、個人情報に係る業務を委託する場合があります。その場合、個人情報等を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

3 個人情報の提供について

個人情報の提供は、あらかじめ本人の同意を得たもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

試験会場案内図

試験会場に駐車場はありません。公共交通機関（バス・JR）をご利用ください。

〔各試験会場への受験者・送迎者の車の乗入れは禁止されています。また、周辺店舗、施設の駐車場や路上等に不当駐車すると他の迷惑になりますので、来場の際は公共交通機関（バス・ＪＲ）をご利用ください。〕

〈令和8年10月25日(日)の試験会場〉

岡山大学 会場（岡山市北区津島中3丁目1-1）

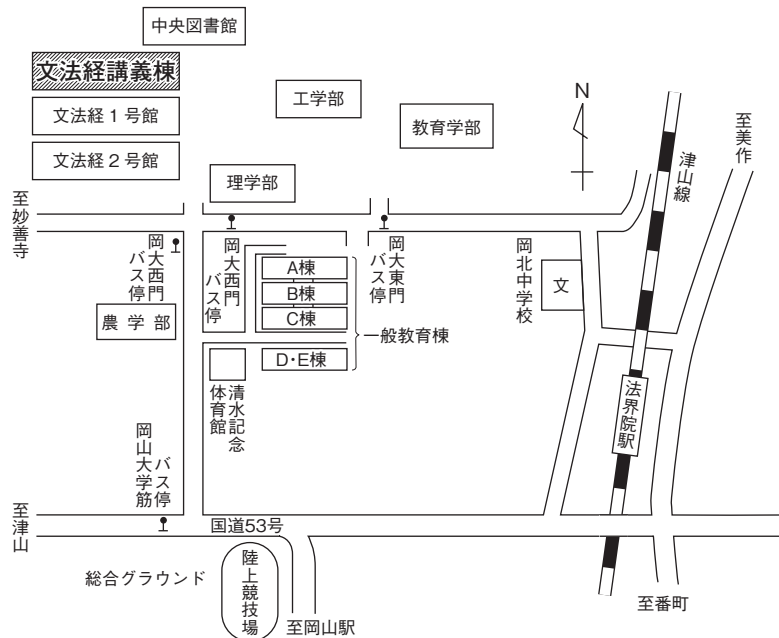
岡山駅から 岡電バス：妙善寺行き「岡大東門」か「岡大西門」下車

〃 岡電バス：津高営業所行き「岡山大学筋」下車徒歩10分

中鉄バス：北方面行き「岡山大学筋」下車徒歩10分

岡山駅西口から 岡電バス：岡山大学・岡山理科大学行き「岡大西門」下車

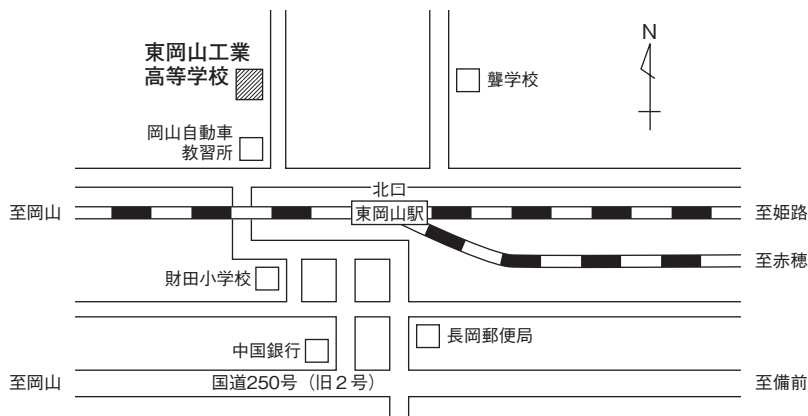
JR法界院駅（津山線）下車徒歩10分



東岡山工業高等学校 会場

(岡山市中区土田290-1)

JR東岡山駅北口から徒歩3分



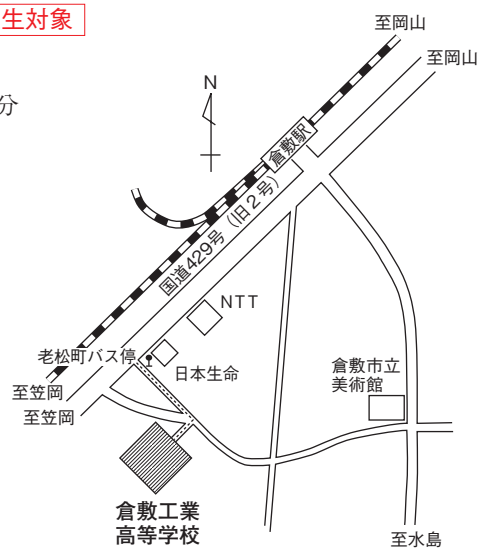
倉敷工業高等学校 会場 **土足厳禁** **高校生対象**

(倉敷市老松町4-9-1)

JR倉敷駅(山陽本線, 伯備線)から徒歩15分

両備バス, 霞橋車庫行かJFE南門行等

「老松町」下車徒歩3分

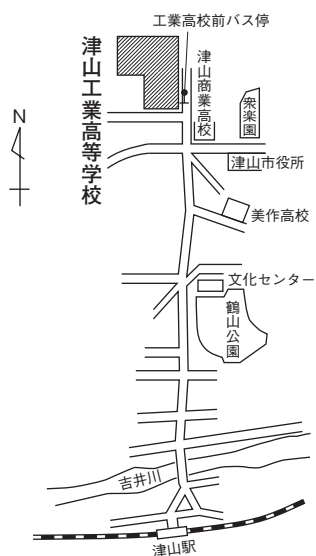


津山工業高等学校 会場 **土足厳禁**

(津山市山北411-1)

JR津山駅(姫新線, 津山線, 因美線)から徒歩30分

中鉄バス, 沼行き「工業高校前」下車



水島工業高等学校 会場 **土足厳禁** **高校生対象**

(倉敷市西阿知町1230)

JR西阿知駅(山陽本線)から徒歩3分



〈令和9年2月21日(日)の試験会場〉

岡山大学 会場（岡山市北区津島中3丁目1-1）

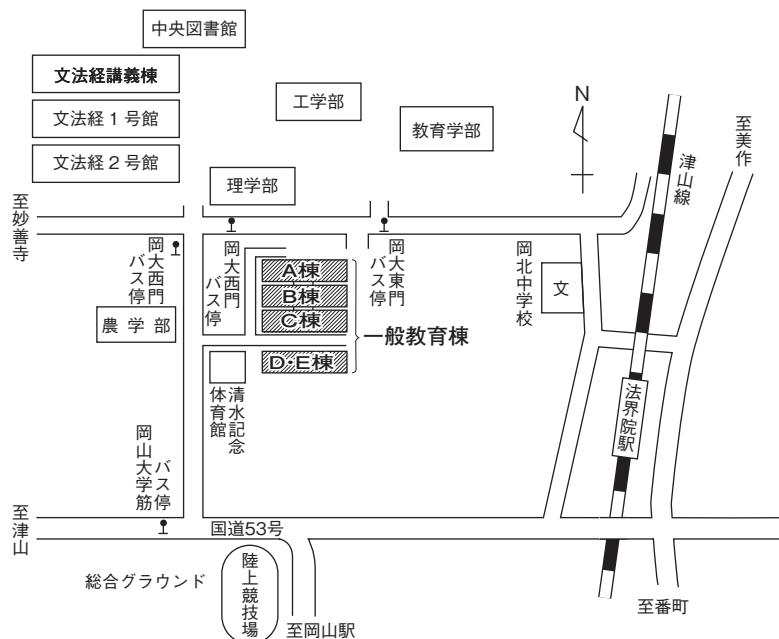
岡山駅から 岡電バス：妙善寺行き「岡大東門」か「岡大西門」下車

〃 岡電バス：津高営業所行き「岡山大学筋」下車徒歩10分

〃 中鉄バス：北方面行き「岡山大学筋」下車徒歩10分

岡山駅西口から 岡電バス：岡山大学・岡山理科大学行き「岡大西門」下車

JR法界院駅（津山線）下車徒歩10分



消防試験研究センターは、試験実施機関であり、受験準備のための事前講習会等とは一切関係ありません。

受験願書 A 面（1 枚目）の記入例（乙種第 4 類受験の場合）

注意事項

- 1 受験願書は必ず受験者本人が記入してください。
- 2 B面は切り離さず、2枚重ねて丁寧に記入してください。
- 3 この面右下の(記入上の注意)をよく読んでから、この記入例にしたがって記入してください。
なお、書き損じた場合は、横2本線を引いて、その上方に正しく書いてください。
- 4 住所は現住所を記入してください。

危険物取扱者試験受験願書 (全国共通)

危

「姓」を記入

岡山県内で受験する者はすべて「岡山」と記入

「名」を記入

申請日を記入

濁点、半濁点は1マスとる

楷書で丁寧に記入すること

現住所と照合するので正確に記入すること

県名から楷書で丁寧に記入すること。マスが不足する場合は、郵便が届く程度に適宜省略してください

3試験日時を確認して記入すること

岡山市、倉敷市(高校生のみ)、津山市のいずれかを記入すること

甲種受験者は、6(1)を確認し記入略称を記入すること

該当のところを○で囲むこと

2種類同時の受験者は記入すること

危険物取扱者免状の有無を記入すること

有の場合は、全て記入すること

外国籍の方は住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を記入

受験願書裏面の「都道府県コード」を記入

この欄には町名、字名までを記入

この欄には丁目、番地を記入

この欄にはアパート名等を記入

書類等に不備があり、電話による連絡が取れない場合にメールでの連絡を希望する方はメールアドレスを記入(携帯電話アドレス可)

迷惑メール対策等を設定の方は、当支部からのメールが届くよう、ドメイン指定受信等の設定(ドメイン名shouboshiken.or.jp)をしてください。

3か月以内に他県で受験の申請又は受験した場合は、記入すること

既得免状のある方は、記入すること

受験願書裏面の「都道府県コード」を記入すること

※印は、記入しないでください

● 本用紙は、黒色のボールペンを使用し「かい書」で記入してください

● 本用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください

● 枠は該当するものに○を記入してください

● 免状番号は、免状写真下に記載されている番号です

岡山県内で受験する者はすべて「岡山」と記入

申請日 令和 08 年 08 月 24 日

一般財団法人 消防試験研究センター理事長 殿 都道府県名 岡山

申請者氏名 オカヤマ ナ シロウ

フリガナ・氏名は、氏と名に分けて、左づめで記入してください

氏名 岡山 二郎

生年月日 07 年 04 月 25 日生 本籍 岡山

都道府県 都道府県コード 33

郵便番号 700-0817 必ず記入してください 自宅電話番号又は携帯電話番号 086-251-0321

住所 岡山県岡山市北区弓之町 3-6-17 鶴見荘 201号

勤務先名又は学校名 環境化学工業(株)

連絡先電話番号(携帯電話も可) 086-234-5678 内線() 123

試験日 令和 08 年 10 月 25 日

試験種類 甲種 乙種 丙種 第 4 類

受験地 岡山市

甲種受験資格 火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を (受ける) (受けない)

科目免除 乙種危険物取扱者免状の交付を (受けている) (該当する)

5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に (該当する)

同時に複数の試験を受ける者は、この願書以外に受ける種類を記入すること 甲種 乙種 丙種 第 類

免状取得の有無について記入してください 有 無

免状番号 1334 1208 1234

元号コード(昭和3 平成4 令和5) 甲 年 月 日

交付番号

※入力番号

交付知事

コード

(記入上の注意)

● 本用紙は、黒色のボールペンを使用し「かい書」で記入してください

● 本用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください

● 枠は該当するものに○を記入してください

● 免状番号は、免状写真下に記載されている番号です

取得している危険物取扱者免状は全部記入してください

甲 乙1 乙2 乙3 乙4 乙5 乙6 丙 4 23 08 21 01120 岡山 33

受験願書B面（2枚目）の記入例

注 意 事 項

【郵便取扱振込票でのお支払い】

- 1 郵便局又はゆうちょ銀行の窓口（ATM機での払込みは不可）で受領した「振替払込受付証明書（お客様用）」を全面のり付けしてください。
- 2 本人控え用の「振替払込請求書兼受領書」では、受験申請できません。
- 3 証明書を紛失、汚損等により貼り付けられない場合、当センターでは責任を負えません。その場合、再度払い込みのうえ、貼り付けてください。

受験願書B面（表）

受験日 08年 10月 25日

試験種別 甲 ② 丙 種 一 第 4 種

受験地 岡山市

科目免除 乙種危険物取扱者免状の交付を (受けている)

5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専門教育の修了した者に (該当する)

◎払込用紙で払込みの場合

ここに「振替払込受付証明書」をはってください。

◎2次元コード経由で払込みの場合

下記の2次元コードで手数料の払込みができます。

・2次元コードで手数料を払込む場合、払込用紙は使用しないでください。

・払込み後は、必ず受付欄内にこの願書を提出してください。

・この願書と2次元コードは、国庫の識別番号でペアになっております。

・2次元コード読み取り免の注意事項をよくお読みになり、試験日、受験地、試験種別を確認し、記入した願書情報と異なる試験を選択しないようにしてください。

利用できる決済手段：クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPay、メルペイ

決済完了番号（18桁）

※必ず決済完了番号を下欄に記入してください。

※ 1 この願書の記入は、自記署名と捺印が必要です。

※ 2 本願書の提出、受験地の指定は、危険物取扱者免状を記入すること。ただし、18桁の番号は、18桁に記入してください。

※ 3 願書の提出は、記入しないこと。

<払込用紙で払込みをした場合>

当センター所定の
振替払込受付証明書(お客様用)
貼付(全面のり付け)

振替払込受付証明書(お客様用)
(郵便局・ゆうちょ銀行へ依頼人)
この受付証明書に日附印を押印し、
依頼人に交付してください。

払込金額 ￥5300

一般財団法人
消防試験研究センター
00170-3-136220

ご依頼人住所
岡山市北区弓之町
3-6-17
氏名 岡山三郎
〔電話〕 086 - 251 - 0321
〔郵便局へ〕 日附印を押印

貼付してください

日附印(本センターは無効
〔本人・消防試験研究センター〕
(※国庫番号第2015号))

この証明書をのり付け

必ず郵便局の窓口で
領収印を押して
もらうこと。

<電子決済の場合>

電子決済後、決済完了メールにある
18桁の「決済完了番号」を記入して
ください。

受験願書B面（裏）

各種証明書等貼付欄

この部分にのり付けてください。
なお、この部分に「振替払込受付証明書」は貼付しないでください。

都道府県等コード表

北海道01	福島県07	東京都13	山形県19	愛知県25	徳島県31	香川県37	熊本県33
青森県02	茨城県08	神奈川県14	長野県20	岐阜県26	高知県32	愛媛県38	大分県34
岩手県03	栃木県09	新潟県15	岐阜県21	大分県27	高知県33	高知県39	宮崎県45
宮城県04	群馬県10	富山県16	静岡県22	広島県34	福岡県40	鹿児島県46	
秋田県05	埼玉県11	石川県17	愛知県23	佐賀県41	山口県42	津島県47	
山形県06	千葉県12	福井県18	三重県24	徳島県30	徳島県36	徳島県42	外国籍09

実務経験2年以上で、
甲種を受験する方のみ
必要です。

乙種危険物取扱者実務経験証明書

氏名 年 月 日

職務上の氏名 年 月 日から 年 月 日まで

職務上の氏名 (年 月)

製造所の区分 製造所 貯蔵所 取扱所

上記のとおり経過したことを証明します。
年 月 日

事業所名 証明者 氏名 印

証明者 氏名 印

甲種危険物取扱者試験を受験する方は、
各種証明書類(必要事項が記入されており、
押印されているもの)を貼付して下さい。
(消防法第13条の3第4項第1号及び
第2号)。

事業所(会社等)の印

証明者の印(役職印又は私印)

裏

表

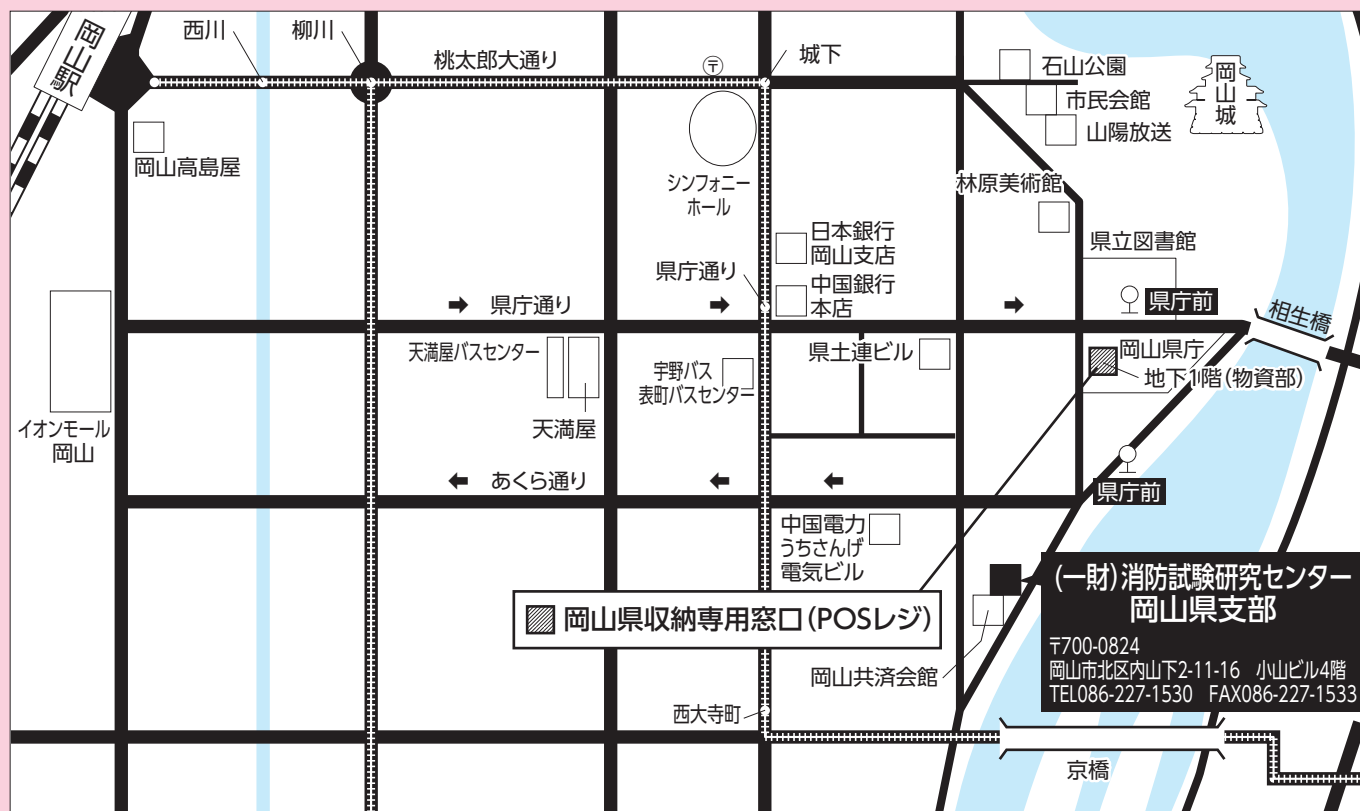
既得危険物取扱者免状のコピーを貼ってください。

※各証明書等について、内容確認のため連絡をさせていただくことがあります。

注 意 事 項

- 1 卒業証明書等の資格、科目免除証明書類のコピーは、この面に貼付してください。
- 2 「乙種危険物取扱者実務経験証明書」は、実務経験の資格で甲種を受験する方のみ必要です。
- 3 危険物取扱者免状を取得している方はコピー(表・裏とも)を貼付してください。

(一財)消防試験研究センター岡山県支部 案内図



- 岡山県庁から南西へ徒歩5分。
- 岡電バス「岡電高屋行き」または宇野バス「四御神行き」他で県庁前停留所下車, 南西へ徒歩5～8分。
- 路面電車「東山線」県庁通りまたは西大寺町下車徒歩10分。
- 岡山県支部には**駐車場がありません**ので、公共交通機関をご利用のうえお越してください。お車でお越しの場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

危険物取扱者免状の種類と取り扱える危険物の種類は、次のとおりです。

免状の種類		取り扱 い の で き る 危 険 物
甲 種		全種類の危険物
乙 種	第 1 類	塩素酸塩類，過塩素酸塩類，無機過酸化物，亜塩素酸塩類等酸性性固体
	第 2 類	硫化りん，赤りん，硫黄，鉄粉，金属粉，マグネシウム等の可燃性固体
	第 3 類	カリウム，ナトリウム，アルキルアルミニウム，黄りん等の自然発火性物質及び禁水性物質
	第 4 類	ガソリン，アルコール類，灯油，軽油，重油，動植物油類等の引火性液体
	第 5 類	有機過酸化物，硝酸エステル類，ニトロ化合物等の自己反応性物質
	第 6 類	過塩素酸，過酸化水素，硝酸等の酸性性液体
丙 種		ガソリン，灯油，軽油，重油等

甲種及び乙種免状所有者は立ち会って他の者に危険物を取り扱わせることができますが、丙種免状所有者は自分で危険物の取り扱いができるだけです。